古川会長あいさつ

本日は、第5回の定時総会を開催しましたところ、このように大勢の会員の方々の参加 をいただき、盛大に総会を開催することができました。大変ありがとうございます。

また、本日は、神奈川県の和田安全防災局長をはじめとして穂積工業保安課長、さらには、消費者を代表して神奈川県消費者の会連絡会からは今井代表理事と多くのご来賓の 方々にもご出席をいただいております。

来賓の方々には、大変お忙しい中、当協会の総会にご出席いただきまして、誠にありが とうございます。

まず初めに、当協会の会長としまして、会員皆様方やご来賓の皆様方も含めまして、日 ごろからのご理解ご協力により、協会の事業が円滑に運営できておりますことをお礼申し 上げます。

さて、エネルギー業界では、平成29年4月からガス小売りの全面自由化することが決定され、規制の緩和とさまざまな企業の参入による熾烈な顧客獲得競争が予想されます。また、都市ガス導管網の整備が促進されれば、LPガスから都市ガスに切り替えが増加することは目に見えて明らかであります。この自由化は、LPガス業界にとって、大変重要な時期になります。このような時こそ、会員の皆様方をはじめとして、LPガスの仕事に携わっている方々の全ての力を結集して、様々な課題に対処していかなければなりませんので、これまで以上に会員皆様方のご支援・ご協力をお願いしたいと思っております。

国のエネルギー基本計画では「LPガスは、平時のみならず緊急時にも貢献できる分散型のクリーンなガス体のエネルギー源である」として、大きな役割を担うものと評価されました。

私たちは、災害時におけるLPガスの保安対策や中核充てん所を中心とした安定供給対策等に積極的に取組み、LPガス業界の社会的使命を果たさなければなりません。今こそ、安全で環境に優しく災害に強いエネルギー源であるLPガスを消費者や自治体を中心に広くアピールしてまいりましょう。

当協会の責務は、消費者の皆様方にLPガスを安全で安心して使っていただけるよう最善の努力をすることだと思っております。その「安全」の最大の仕事が「事故の撲滅」にあることは言うまでもありません。平成27年度からは、全国LPガス協会の主導でLPガス業界を挙げて「LPガス安全応援推進運動"すべてはお客様の安心のために"」の推進に取り組んでおります。

また、保安の確保にありましては、長年の懸案事項であったLPガス119事業については、受理センターを今年2月1日に開所することができました。その後不都合のあったところは、その都度改善してきており、これまでの間大きな問題もなく運用されています。 今後につきましては、各地域でバラバラな取り扱いとなっています出動関係の整備などについて検討を進めてまいります。

私たちは、このLPガスの市場を10年、20年と次世代に託していく責務があります。L Pガスは「安全で」「環境に優しく」「災害に強い」という利点を最大限に活かし、またお 客様との接点の強い業界ですので、地域密着型の利点も活かしながら、このLPガス業界 が発展していくようみんなで一緒に頑張っていきましょう。

最後になりますが、これから、第1号議案から第5号議案まで皆様方にご審議いただく わけですが、いろいろなご意見をいただくことによって今後の協会活動がより良くなれば と思っておりますので、よろしくお願いいたします。